



土地及び土地の上に存する権利の評価明細書（第1表）

氏名 (被相続人又は受贈者)	
-------------------	--

所在地番		E01											地形図及び参考事項									
住居表示		E02																				
所有者	住所 (所在地)	E03							使用者	住所 (所在地)	E05											
	氏名 (法人名)	E04								氏名 (法人名)	E06											
地目 (当てはまる項目に「1」を記入)				利用区分 (当てはまる項目に「1」を記入)						地区区分 (当てはまる項目に「1」を記入)						地積 (㎡)						
				G07	自用地		G11	私道		G15	ビル街地区		G19	普通住宅地区		C01						
G01	宅地		G04	山林		G08	貸宅地		G12	貸家建付借地権		G16	高度商業地区		G20			中小工場地区				
G02	田		G05	雑種地		G09	貸家建付地		G13	転貸借地権		G17	繁華街地区		G21			大工場地区				
G03	畑		G06	( )		G10	借地権		G14	( )		G18	普通商業・併用住宅地区									
間口距離 (m)		C02					路線価	正面 (円)			側方 (円)			側方 (円)			裏面 (円)					
奥行距離 (m)		C03						G22				G23				G24				G25		
自用 地 1 平 方 メ ー ト ル 当 た り の 価 額	1 一路線に面する宅地	(正面路線価) (奥行価格補正率)										1㎡当たりの価額 (円)				A						
	円 × .										G26											
	2 二路線に面する宅地	(A) [側方・裏面 路線価] (奥行価格補正率) [側方・二方 路線影響加算率]										G27				B						
	円 + (円 × . × 0. )																					
	3 三路線に面する宅地	(B) [側方・裏面 路線価] (奥行価格補正率) [側方・二方 路線影響加算率]										G28				C						
	円 + (円 × . × 0. )																					
	4 四路線に面する宅地	(C) [側方・裏面 路線価] (奥行価格補正率) [側方・二方 路線影響加算率]										G29				D						
	円 + (円 × . × 0. )																					
	5-1 間口が狭小な宅地等	(AからDまでのうち該当するもの) (間口狭小補正率) (奥行長大補正率)										G30				E						
	円 × ( . × . )																					
5-2 不整形地	(AからDまでのうち該当するもの) 不整形地補正率※ 円 × 0. ※不整形地補正率の計算 (想定整形地の間口距離) (想定整形地の奥行距離) (想定整形地の地積) m × m = m <sup>2</sup> (想定整形地の地積) (不整形地の地積) (想定整形地の地積) (かげ地割合) ( m <sup>2</sup> - m <sup>2</sup> ) ÷ m <sup>2</sup> = % (不整形地補正率表の補正率) (間口狭小補正率) { 小数点以下2位未満切捨て } { 不整形地補正率 ①、②のいずれか低い 率、0.6を下限とする。 } 0. × . = 0. ① (奥行長大補正率) (間口狭小補正率) = 0. ② } 0.										G31				F							
6 地積規模の大きな宅地	(AからFまでのうち該当するもの) 規模格差補正率※ 円 × 0. ※規模格差補正率の計算 (地積 (A) ) (B) (C) (地積 (A) ) (小数点以下2位未満切捨て) { ( m <sup>2</sup> × + ) ÷ m <sup>2</sup> } × 0.8 = 0.										G32					G						
7 無道路地	(F又はGのうち該当するもの) (※) 円 × ( 1 - 0. ) ※割合の計算 (0.4を上限とする。) { F又はGのうち該当するもの } (評価対象地の地積) (正面路線価) (通路部分の地積) ( 円 × m <sup>2</sup> ) ÷ ( 円 × m <sup>2</sup> ) = 0.										G33				H							
8-1 がけ地等を有する宅地	〔 南 、 東 、 西 、 北 〕 (AからHまでのうち該当するもの) (がけ地補正率) 円 × 0.										G34					I						
8-2 土砂災害特別警戒区域内にある宅地	(AからHまでのうち該当するもの) 特別警戒区域補正率※ 円 × 0. ※がけ地補正率の適用がある場合の特別警戒区域補正率の計算 (0.5を下限とする。) 〔 南 、 東 、 西 、 北 〕 (特別警戒区域補正率表の補正率) (がけ地補正率) (小数点以下2位未満切捨て) 0. × 0. = 0.										G35				J							
9 容積率の異なる2以上の地域にわたる宅地	(AからJまでのうち該当するもの) (控除割合 (小数点以下3位未満四捨五入) ) 円 × ( 1 - 0. )										G36					K						
10 私道	(AからKまでのうち該当するもの) 円 × 0.3										G37				L							
自 用 地 の 額	AからLまでのうちの該当記号			自用地1平方メートル当たりの価額 (円)						地 積 (㎡)		総額 (自用地1㎡当たりの価額×地積) (円)						M				
	E07				G38				C04			G39										

(注) 1 5-1の「間口が狭小な宅地等」と5-2の「不整形地」は重複して適用できません。  
2 5-2の「不整形地」の「AからDまでのうち該当するもの」欄の価額について、AからDまでの欄で計算できない場合には、(第2表)の「備考」欄等で計算してください。  
3 「がけ地等を有する宅地」であり、かつ、「土砂災害特別警戒区域内にある宅地」である場合については、8-1の「がけ地等を有する宅地」欄ではなく、8-2の「土砂災害特別警戒区域内にある宅地」欄で計算してください。